

SHAHRIL HAMDAN

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Former Visiting Fellow at the Rajaratnam School of International Studies, Singapore
- Former Economic Director at the Prime Minister's office
- Co-host of SouthEast Asia's No.1 current affairs Podcast, 'Keluar Sekejap'
- World Economic Forum Young Global Leader (2023-2026)



シャリル・ハムダンは、3つのセクターでキャリアを築いてきた深い経験をもたらします。公共、私的、非営利のスペースで。彼は、公共政策の策定と分析、政府と企業の戦略、石油とガス、エネルギー、投資を含む業界と部門の経営コンサルティングにおける豊富な経験を持っています。

彼は以前、首相官邸の経済局長の役割と国家経済行動評議会のメンバーを務め、パンデミック後の主要な経済介入の策定と実施に携わっていました。

彼はマッキンゼー・アンド・カンパニーでコンサルタントとして3年間勤務し、東南アジア全域でさまざまな業界の多国籍クライアントにアドバイスを提供しました。その後、中規模の油田サービス会社である Destini Oil の CEO を務めたときに、その経験を実際のビジネスの経営に活かしました。

Topics

- Asia
- Economics
- Government

彼は現在、企業顧問会社 Watchtower Advisory の創設者兼 マネージング・ディレクターを務めています。民間部門とは別に、シャリルは公共政策問題に関する研究と提案を行う中道派のシンクタンクである ザ・センターを共同設立し、教育非営利団体 ティーチ・フォー・マレーシア の経営チームの一員でもありました。

シャリルは、シンガポールの南洋理工大学ラジャラートナム国際関係大学院の客員研究員であり、東南アジアで最も聴かれている時事問題のポッドキャスト「ケルアー・セケジャップ」の共同司会者です。

彼は2023~2026年の世界経済フォーラムのユース・グローバル・リーダーであり、2022年のIISSによるシャングリラ・ダイアログでは東南アジア・ヤング・リーダー・プログラムのメンバーでもありました。

シャリルはマンチェスターで経済学を学び、チーヴニング奨学生としてロンドン・スクール・オブ・エコノミクスで社会学を学びました。